

# 日本計量新報

計測と科学  
創刊1951年  
日本計量協会  
〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1  
TEL: 03-5561-1111 FAX: 03-5561-1112  
〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1  
TEL: 03-5561-1111 FAX: 03-5561-1112

**Yamato**  
業界初の振動除去機構を  
搭載で作業効率アップ  
デジタル式上皿自動はかり

**"UDS-1V/1VD"**



天和産業株式会社  
電話 076(8)918-9577

# 11月1日は計量記念日

## 全国各地で計量の大切さ宣伝する行事開催

### 計量全国大会は東京で式典と記念行事 「何でもはかってみようコンテスト」など発表表彰

11月1日は計量記念日。1日を中心に、10月末から11月いっぱい、全国各地で計量記念日行事が実施される。東京都の計量行政機関と計量団体は例年「都民計量のひろば」を開催し、親しまれている。本紙(3面)で紹介のように、全国各地で地域計量行政機関と計量団体が協力し、計量記念日に関連づけて計量への関心を高める行事が実施される。経済産業省と計量関連団体(計量記念日組織委員会)は共同で「計量記念日全国大会」を11月1日、東京の虎ノ門パストラルで開催する。

本紙が紹介している全国的に計量の大切さを宣伝した国の計量記念日行事は、毎年実施されているものが多く、それぞれの地元で定着している。広報にも力を入れており、電光掲示板による計量記念日のアピールや、県や市の広報誌で計量記念日や計



2004年計量記念日全国大会 計量記念日式典

量の大切さを宣伝したり、横断幕や垂れ幕などが多く、それぞれの地元で定着している。広報にも力を入れており、電光掲示板による計量記念日のアピールや、県や市の広報誌で計量記念日や計

量の大切さを宣伝したり、横断幕や垂れ幕などが多く、それぞれの地元で定着している。広報にも力を入れており、電光掲示板による計量記念日のアピールや、県や市の広報誌で計量記念日や計

量の大切さを宣伝したり、横断幕や垂れ幕などが多く、それぞれの地元で定着している。広報にも力を入れており、電光掲示板による計量記念日のアピールや、県や市の広報誌で計量記念日や計

## 振計 計量法改正にプロジェクトチームで対応 検討結果を小委員会、WGで提案・要望

(社)日本計量振興協会 要望していることとして(日計振、飯塚幸三会長)は、計量行政審議会では1年。全体委員会は3回程度開くこととしている。

日計振は、8月初旬から同会の4つの調査委員会(計量士のあり方委員会、適正計量管理事業所調査委員会、IQマーク調査委員会、トレーディンググループWG)の委員を通じて提案、調査対応委員会、チーム(P.T.)を設置し

省と、計量関係の各団

体がつくる計量記念日組織委員会(飯塚幸三委員長)の共催。全国計量関係73団体が協力する。「全国の計量計測関係者が一堂に会し相互の交流を深めると共に最新の技術情報等を共有し、学術、産業の発展向上に資することを目的(大会案内)としている。大会は「計量記念日式典」と「記念行事」の2部制で実施される。

特別講演「進化するカーナビ」  
式典では、計量関係功労者に経済産業大臣から表彰状が授与される。記念行事は、パイオニア(株)川越事業所技術統括

「2005計量記念日全国大会」は、11月1日、東京の虎ノ門パストラルで開催される。経済産業

省と、計量関係の各団体がつくる計量記念日組織委員会(飯塚幸三委員長)の共催。全国計量関係73団体が協力する。「全国の計量計測関係者が一堂に会し相互の交流を深めると共に最新の技術情報等を共有し、学術、産業の発展向上に資することを目的(大会案内)としている。大会は「計量記念日式典」と「記念行事」の2部制で実施される。

同会会員からは、地域ブロック会議などで「ゼヒ日計振は、私たちの意見をまとめて審議に反映させてもらいたい」との要望が出されていた。

P.T.での検討内容は、①検定検査制度、②商品量目制度、③適正計量管理制度、④商品マーク制度、⑤計量標準供給とトレーサビリティ、⑥計量士の活用、⑦その他。

P.T.の委員はつぎのとおり。○印は計量制度検討小委員会または同ワーキンググループの委員。

【委員長】○石井正国(社)神奈川県計量協合理事) 【委員】▽阿知波正之(愛知県計量士会副会長) ○印南武雄(日計振常務理事)▽桑山重光(東京計量士会理事)▽笹尾利昭(社)群馬県計量協会専務理事)▽菅沼隆夫(神奈川県計量士会・(株)Jオイルミルズ)▽宮極孝昭(東京計量士会理事)▽藤田

部ソフト開発部担当部長の安藤育氏が「進化するカーナビゲーション」位置認識からエンタティメントまで」と題して特別講演する。

公募した「何でもはかってみようコンテスト」と「計量啓発標語」が発表、表彰される。と

の。選考した委員の一人は「応募数は14件と少なかったが、内容的には充実したものが多く、応募者の全部を紹介したいぐらいだ」と述べている。午後5時からレセプションが開催される。

大会プログラム  
◇計量記念日式典(13時30分) ◇開会の辞  
◇経済産業大臣式辞▽経済産業大臣表彰状授与▽受章者代表謝辞▽閉会の辞  
▽記念撮影  
◇記念行事(14時30分) ◇組織委員長の挨拶  
◇何でもはかってみようコンテスト表彰及び発表  
◇計量啓発標語表彰▽計量記念日特別講演  
◇レセプション(17時)

日本で唯一のトラック用  
マットスケール 軸重 30t  
日本ダイナマット株式会社  
東京都板橋区新板橋1-1-8 新板橋  
TEL: 03-3361-1111 FAX: 03-3361-2031

益司(社)埼玉県計量協会 事務局長)▽森安地涌一(千葉県計量協会事務局)河任春樹(日計振専務理事)○山領泰行(株)ミツ事)▽関口幸雄(日計振)トヨ品質保証室長)○横尾明幸(東京計量士会 計振総務部課長)

事)▽吉村良次(大阪計量士会会長)【事務局】▽

計量記念日行事、日計振・計量法改正P.T.設置第2WG第2回会合、改正諮問を鑑みて計量法を定める(1) 2005全国計量記念日行事

第一計器新製品、型式承認の更新手続き  
寄稿・養輪壽蔵氏「計量法改正正感」(2)  
寄稿・日高鉄也氏「計量別の美しい流れを訪ねる」(3)  
資料・計量行政審議会2005年度第1回議事録(4)  
私の履歴書・齊藤勝夫(社)計量心とちこちメモ(5)  
国際包装機械展、谷田大輔氏書展、計報・堀江秀雄氏(6)  
富山計測展が出版者募集、新製品ニュース(7)  
⑧面

### 今週の主な記事